

とよたシニアアカデミー通年コース 文化工芸学科

☆☆☆4月の講座紹介☆☆☆

今年度の文化工芸学科の学生は、31人。入学式が終わると、週1回の講義に加えて、選択コースの「陶芸」や「竹工芸」も始まりました。ワクワクしますね！新しい発見をして、大いに楽しみましょう。

4月14日(水) 「言葉の持つ力」

隣人にインタビューし、聞き取った事柄をまとめて、皆に向けて1分で紹介。自己紹介ならぬ、他己紹介は、想像以上に難しかったけれど、皆さんは話し上手と講師に褒めていただきました。



新たな出会いにワクワク！



講師：
アナウンサー山田由梨奈氏



文化工芸学科、第1回目の講義のはじまりです！

学生の感想（抜粋）

「言葉の持つ力」…短時間で聞いたことをまとめ、1分で発表するのは難しかった。日頃から人の話の要点を掴んで聞く訓練が必要だと思いました。

「三河の食文化」…講師のお話が大変楽しかった。150年も使っている味噌樽の古さに驚き、古き良き日本の伝統を置去りにしてきた後悔や、悲しい戦争の話に心打たれました。

「地芝居への誘い」…衣装や舞台を手作りし、協力して楽しみながら取り組んでいる事が素晴らしい。是非一度見てみたいです。

4月21日(水) 「三河の食文化」

食べるとは生きること。味噌は、つくるのではなく育てるものと熱く語る講師。味噌蔵を見学して、ずらりと並んだ大きな木桶に圧倒されました。



講師：野田清衛氏



これが、150年使っている木桶です…



皆さんは、うまいと美味しいの違いが分かりますか？

4月28日(水) 「地芝居への誘い」

地芝居とは、アマチュアの人が行う歌舞伎のこと。この日は、全国の芝居小屋をスクリーン上で旅した後、芝居の台詞に挑戦しました。

地芝居の楽しみ方

- ・写真撮影
- ・おひねり
- ・大向こう
- ・かべす



講師：蒲池卓巳氏



歌舞伎を見に行った事のある人は…？意外に多いですね。



講義の最後は、班長の挨拶でキリッと閉めます。